

山陰沖と九州の西海上には前線を伴った低気圧があって北東に進んでいます。
 東京23区では、今日夕方から明日明け方にかけて、南の風がやや強く吹くでしょう。
 強風や高波に注意して下さい。また、伊豆諸島では、今日夜のはじめ頃から明日にかけて高波に注意が必要です。

【 土日のお天気 】

| | 03日(Sat) | | 04日(Sun) | |
|-----|----------|--------|----------|--------|
| | 天気 | 最高/最低 | 天気 | 最高/最低 |
| 札幌 | / | 22/ 16 | | 20/ 11 |
| 秋田 | // | 22/ 17 | / | 21/ 14 |
| 仙台 | / | 22/ 18 | // | 23/ 14 |
| 宇都宮 | / | 24/ 20 | // | 24/ 15 |
| 東京 | | 24/ 23 | // | 24/ 19 |
| 横浜 | | 24/ 22 | // | 24/ 18 |
| 長野 | | 23/ 18 | // | 23/ 12 |
| 静岡 | | 28/ 22 | // | 26/ 20 |
| 名古屋 | / | 27/ 20 | | 27/ 16 |
| 新潟 | / | 23/ 19 | // | 24/ 15 |
| 金沢 | / | 24/ 18 | // | 24/ 16 |
| 大阪 | / | 28/ 20 | // | 27/ 17 |
| 神戸 | / | 28/ 21 | // | 26/ 18 |
| 広島 | | 27/ 19 | // | 27/ 16 |
| 松江 | | 24/ 19 | // | 26/ 15 |
| 高松 | / | 26/ 21 | | 26/ 18 |
| 高知 | // | 30/ 21 | | 27/ 18 |
| 福岡 | | 25/ 21 | // | 26/ 17 |
| 鹿児島 | | 30/ 21 | // | 29/ 20 |
| 那覇 | | 31/ 27 | / | 30/ 27 |

(:晴れ, :くもり, :雨, *:雪 :のち, // :時々, /:一時)

【 お天気モード 】

「 **食糧問題2題(トウモロコシとマグロ)** 」 2009年09月24日の日記より

9月23日に、主要穀物のトウモロコシと日本人の大好きなクロマグロについて、とても気になる記事が載っています(農業新聞)。

1.トウモロコシ大凶作(北朝鮮)

韓国の聯合ニュースは22日、慢性的な食料難に陥っている北朝鮮で、今年産トウモロコシ収穫量が、平年の6割以下に落ち込む大凶作が予想されると報じた。

訪朝した、国際トウモロコシ財団(本部ソウル)の金理事長は、今年のトウモロコシ作況について、「訪朝した過去12年間で最悪。状況はかなり深刻だ」と指摘。同理事長によれば、北朝鮮住民の70%が主食をトウモロコシに依存している。

【 凶作の原因 】

花が咲き、作物にとって重要な時期の7月に、日照りに見舞われ、その後は雨量が増え湿害にあったためと分析。南北関係の悪化で、韓国からの肥料供給が滞っている影響も大きいという。

2. クロマグロ禁漁不支持(EU加盟国)

EU加盟国は21日、高級魚クロマグロの資源保護のため大西洋、地中海での漁獲を一定期間禁止すべきだとするモナコの提案を支持しないことを決めた。

EUの執行機関である欧州委員会は先に、支持の立場を表明していたが、加盟国が反対したことで、EUとしての最終的な方針を変更した。

【 感想 】

北朝鮮のトウモロコシ大凶作が、このまま予想通りに推移するとすれば、平均年間収穫量が100万トン不足することになる。これまでのストック状況が不詳だが、主食が約4割不足することを意味している。わが国初め、5カ国が6カ国協議への復帰を促しているのを拒否続けている場合ではないと思われる。戦国時代なら、「兵糧攻め」という作戦があったが、自ら危機的な兵糧不足に突き進んでいるのは何故だろうか。「食い物の恨みは怖い」という。この一点で、国民の全体主義を鼓舞しようというのだろうか。不可解な話。

クロマグロ禁漁が不支持というニュースで、衆知を集めることの難しさが改めて明らかにされた。日本人もこの際、クロマグロに劣らない魚がたくさんあることを自覚した方が良い。今や秋鮭が出回っている。サケの刺身は舌がとろけるほどうまい。いずれにしろ、魚はわが国伝統の食料。地中海のクロマグロを追い回し独占することを、そろそろ考え直す時期がきたようだ。寿司は江戸前。今なら、日本近海前にまだまだ豊富な寿司ネタになる魚がいる。これなら自給自足につながり、食料自給率向上にもなる。

【 e健康生活 】

「 決定戦を制した朝青龍の集中力 」 2009年09月28日の日記に補筆

昨日の大相撲秋場所千秋楽の一番と東西の両横綱による優勝決定戦は実に見応えがあった。

両横綱の意地と力が、本割としばらくの休憩をはさんでの決定戦で、意地と力がぶつかりあった。このような最高の舞台が用意されていようとは、場所前のほぼすべてのファン、いや専門家である大相撲解説者の予想を完璧に覆す、何ともすごい朝青龍の勝負にかける男の意地が天下に示された。

まさに、絵になる相撲取りだ。

朝青龍の立合いにいたる前の闘志みなぎる腕を振り上げて振り下ろすポーズはおなじみの動作。
あれは、息を吐いて精神力を頂点まで高ぶらせる心の段取りだろう。
塩を取った後は、立ち合う寸前まで、ゆったりと息を吸っているように思える。

これが、モンゴル出身初の大相撲の横綱特有の精神統一に至る呼吸法に違いない。
本割では、その呼吸が少しずれた。
そして、その失敗のことを本人が一番感じ、即座に気持ちを切り替えたと見る。

決定戦前のテレビに映る、控えでの動き回る動作は、失敗の要因をしっかりと自覚した上での、精神を集中させるための横綱が自ら掴んだ独自の動作であった。

一方、白鳳はいつものようにゆったりと座し、半ば瞑目状態。
一見、精神を集中させているように見受けられるが、案外、心は騒ぎ穏やかではなかっただろう。

立ち合う前に静を保った白鳳。
立ち合う前には動き回り心を高揚させた朝青龍。

そして、運命の立ち合い。
息を飲みエネルギーを貯め込んだ朝、息を吐きすでに力が抜けた格好の白。

この呼吸法 = 精神の集中力の差が大一番で出た。
これが勝敗を分けたと見た。

朝青龍は今年、本割では白鳳に全敗。
ところが、決定戦では白鳳に全勝。

また、白鳳は他の力士との決定戦での敗戦は多い。
これは単なる偶然ではない。
自分優位の状況では圧倒するが、タイまたは追い込まれた状況では力を発揮できていない。

すなわち、精神統一法でもある、勝負の直前までに集中力を持ってゆく方法に差がある。
それが呼吸法であることはほぼ間違いない。

【 WISからのお知らせ 】

***** 天気で元気！ *****

世界で最初の「ソリューションする気象会社」

防災メールなら **地震番**

<http://www.wis-x.co.jp/jishinban/jishinban.html>

トータル節水システム (**経費節減効果NO1**)

http://www.wis-x.co.jp/kachiaru/kachiaru_shouhin.htm#echoj

たのしい競馬に 「**馬場コンディション情報**」

<http://babacondition.sblo.jp/>

減災とセキュリティ 「**ミスター防災**」

<http://mrbosai.sblo.jp/>

取れたて安全・安心農産物 「**直売所NOW**」

<http://chokubaisho.sblo.jp/>

天気と健康のお話 「**ウェザー&ビューティ**」

<http://weatherandbeauty.sblo.jp/>
